

## 志(夢)を実現できるためには！

右の文章は先日の全校朝会で紹介しました南日本新聞の「若い目」に掲載された本校2年生の前田楓真君の文章です。この文章の中で獣医師になるという「夢」、いろいろな動物のけがや病気を治してあげたいという「志」を持っていることを冒頭にあり、目が釘付けになりました。そ

きつかけは、おじいちゃんの家で飼っている牛です。けがをしているのに気がきました。自分がそのけがを治してあげられたいです。(霧島市)

4月12日  
南日本新聞  
「若い目」掲載

獣医師の夢諦めず努力続ける  
舞鶴中2年 前田 楓真  
ぼくは将来、獣医師になつて、いろいろな動物のけがや病気を治してあげたいと思っています。このような夢を持った  
獣医師になるには、獣医師国家試験に合格しなければなりません。調べてみると、獣医学課程のある大学で6年間学ばなければならないことが分かりました。それで、その課程のある大学に進みたいのですが、今の自分の学力ではとうてい無理だと自覚しています。だから、どの教科も全体的に学力を高める必要があり、必死に努力しようと考えました。  
とはいえ、どれだけ努力したとしても、獣医師になれるという保証はありません。それでも自分の夢を諦めず、努力し続けたいです。(霧島市)

して、その夢を叶えるためにはどんな進路を考えなければならないか、今の自分の現状を冷静に判断し、今後のことをしっかり考え、夢を諦めずに努力を継続していく決意が表れており、これはすごいと感動を覚えました。

そこで、私が考える志(夢)を実現するための5Step1Goalを紹介します。Step1～3のあいさつができること、話を聴くことができること、自分の考えが言えることは家庭生活、学校生活では当たり前に行っているはずのことです。このことはまぎれもなく、日々の学校生活・授業の中で学べることです。授業の始めと終わりのあいさつは心を込めて元気よくあいさつできているでしょうか？先生の話や友達の見解を耳、目、心で真剣に、内容がしっかり理解できるように聴くことができているでしょうか？相手と1対1で、また大勢の前でも自分の意見を言うことができているでしょうか？これからの時代は、他者をより尊重し、他者と協働して答のない難問にも挑んでいかなければなりません。そんな時代を生き抜くためには、まずは学校生活・授業を充実させることが最も大事なことと考えます。

## 志(夢)を実現できる生徒

5 顔をあげて志(夢)への努力が続けられる生徒

4 顔をあげて自分の志(夢)が語れる生徒

3 顔をあげて自分の考えが言える生徒

2 顔をあげて話を聴くことができる生徒

1 顔をあげてあいさつができる生徒

～志(夢)実現のための5Step1Goal～

Step4・5は人前で堂々と自分の志(夢)を語り、そのための努力を継続して行っていけるかということです。3年生は入試が近づいてきていますが、面接試験で問われる志望動機について自分の志(夢)を大いに語ってほしい。そして、最後の最後まで諦めることなく、努力を継続してくれることを期待しています。Stepの冒頭に掲げた「顔を上げて」とは①常に広い視野を持ち、周りの状況を見て行動できる姿②常に自分に自信を持ち、前向きに生きていく姿を表しています。

すべての生徒が自分の志(夢)を実現できるように成長してほしいと切に願っています。